



島守の塔

沖縄戦末期、本土より派遣された2人の内務官僚がいた。1人は学生野球の名プレーヤーとしてならし、戦中最後の沖縄県知事として沖縄に赴任した島田敏。もう1人は、警察部長の荒井退造。沖縄戦で2人はそれぞれ重い十字架を背負っていた。県民の命を守り抜こうとした2人と、命の重みを受け継いだ沖縄県民の歎火に翻弄されながらも必死に生きるそれぞの姿を描く。

萩原聖人、村上淳、吉岡里帆、池間夏海、榎木孝明
成田進、水橋研二、香川京子

監督・脚本：五十嵐匠 配給：毎日新聞社、ボニーキャニオンエンターフライズ
時間：131分 [日本] メディアパートナー：岐阜新聞社、岐阜放送

©2022 映画「島守の塔」製作委員会

第66回 CINEX 映画祭 上映&トークショー 8/28(日)

■会場／岐阜CINEX 岐阜市日ノ出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前) ■ゲスト／五十嵐匠監督

■料金／大人：1,500円 大学生：1,300円 小・中・高校：800円 シニア(60歳以上)：1,000円 [いずれも税込]

▷12:30～14:41『島守の塔』上映 ▷14:50～15:35 五十嵐匠監督 トークショー

本日より岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット発売!!

CINEX2
164名 全席指定



POINT

敗戦は過去の出来事か…
国内最大の海上戦を体験した沖縄が本土復帰をはたし
てから半世紀。時を経て
なお、沖縄に戻りの心はある
切れるまでも映画は、そんな沖縄を繰り返して描いてきた。その時、提示された真実の心には必ずしも想いが詰められている。しかし、物語は必ずしも想いが詰められて、傍観者にはどうぞしまだの懸念ならず
事実。昔の遠い時代の話としないために、継承するが使命となる。今、再び
映画の力を信じたい。

POINT

1958年生まれ。青森県出身。弘前高校、立教大学文学部日本文学科卒。波瀬伸、四宮健太監督に師事。TBS「最高かる世界の旅」制作のため、アラスカをはじめ、世界各国を回る。以後、フジ「2000年映画『地雷を踏んだらヨコハマ』(共同脚本)」(浅野忠信主演)、毎日映画コンクール主催優秀賞(浅野忠信)、「ハコヅチ監視官」(2003年 映画祭「AZAN」(樋木孝明・南潤作)」「フルアーヴィング・ラルフ国際映画祭グランプリ)、同監修会批評家監修賞)、2005年映画アダム(樋木孝明主演、古川千尋子、木村文乃)、脚本松山洋三(第18回東京国際映画祭「日本映画」ある視点部門)公式出品、アメリカ・シカゴ国際映画祭審査員特別賞、イラン・シルジル国際映画祭出品)、2007年映画「杭州ファイブ」(松田龍平主演)監督・脚本)、(第1回東京国際映画祭「日本映画」ある視点部門)公式出品、第40回メリーピュースト国際映画祭グランプリ)、2010年映画「半島」(樋木孝明主演、白石晃輔、AKIRA)【監督・脚本】、2018年映画「二重金冠郎」(合田雅也主演、田中美里、柳沢慎吾、榎木孝明、田中淳)【監督】。

POINT

嵐を呼ぶ女
アカデミー賞を獲った日本人女性映画プロデューサー、愛と闘いの記録
発売中／2,750円(税込)

POINT

1冊の本からはじまった父の記憶を巡る旅—
今、娘が受け取る平和へのメッセージ。

POINT

英國王女マーガレットとの世紀の恋で知られたビーター・タウンゼンド元空軍大佐。後に、世界を回りジャーナリストとなった彼が、日本の長崎で出会ったのが谷口稟暉さんだった。16歳で郵便配達中に被爆し、核廃絶を世界に訴えた谷口さんを取材。本作は、タウンゼンド氏の娘であるイザベラさんが、父の著書とボイスメモを頼りにその足跡をたどり、父と谷口さんの想いを紐解いていくドキュメンタリー。

POINT

イザベラ・タウンゼンド、谷口稟暉、ビーター・タウンゼンド
監督・脚本：川瀬美香 配給：ロングライド 時間：97分 [日本]
©The Postman from Nagasaki Film Partners ©坂本尚美

POINT

忌ま忌ましいけど、愛してる。
いまを生きる女たちの絆の物語。

POINT

韓国ソウルにて暮らす三姉妹。長女ヒスクは別れた夫の借金を返しながら、しがない花屋を営んでいる。次女ミヨンは模範的な信徒。三女ミオクはスランプ中の劇作家。三人娘うこととはほとんどない姉妹だが、父親の誕生日会のために帰省し一堂に会することに。牧師様も同席し、祈りが捧げられる時、思いもよらぬ出来事が起きた。そして、三人はそれまで蓋をしていた心の傷と向き合うことになる。

POINT

ムン・ソリ、キム・ソニョン、チャン・ユンジュ
監督・脚本：イ・スンウォン 配給：ザジフィルムズ 時間：115分 [韓国]
©2020 Studio Up. All rights reserved.

POINT

ある三姉妹それぞれの視点で日常を描いた物語。押し付けられたジェンダー

バイアスに、胸が痛む。みんな、毎日息苦ししさと向き合って苦しんでいるのはわたくしじゃないって思える。僅かな希望に心が救われる物語。

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ

※お申込みには「岐阜新聞映画部チケット」への
会員登録(無料)が必要です。
※チケット券額以外に手数料が別途掛かります。

WEB・ファミリーマート
での購入方法はこち
<https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist>

新型コロナウイルス対策
万全で開催します!

イベント開催時には、最前列の客席を使用
禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m
以上空けて開催いたします。ご理解ご協力
のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

お問い合わせ 岐阜CINEX TEL 058-264-7151

イベント開催時には、最前列の客席を使用
禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m
以上空けて開催いたします。ご理解ご協力
のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、
ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いた
だけますと幸いです。お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解
ご協力のほどよろしくお願いいたします。

アルコール消毒液は設置していますか?
A:スタッフの方はどのような対策をしていますか?
A:劇場入り口とチケット売り場に設置しています。

密閉空間が心配なのですが…。
A:幕間に扉を開放するなどして、館内の換気の徹底をしています。

映画みんこ俱楽部
限定上映作品 入場料金

大人

(1,800円のところ)

1,500円

大学生

(1,500円のところ)

1,300円

小・中・高校

(1,000円のところ)

800円

シニア
(60歳以上)

(1,200円のところ)

1,000円

サービスター

(1,200円のところ)

1,000円

シネマクスクスター
(毎週火曜日)

(毎日1回)

1,100円

エブリディ・ナイトサービス
(毎週火曜日)

(毎日18時以降)

1,100円

上映作品に関する
お問い合わせ

岐阜CINEX
TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20(柳ヶ瀬・高島屋前)

ココロかさな

CCNは岐阜新聞映画部の活動を応援しています
CCNの近況レポート

長崎の郵便配達

88歳で亡くなるまでの核廃絶の最前線に立ち続けた谷口さん。普段は口数の少ない穏やかな人だったが、被爆体験の話になると語氣鋭く世界に向けて発信していました。その後を取り扱い「ナガサキの郵便配達」として出版されたダンシングゼット氏の娘イベル

ス夫人

の足跡をたどる彼女が、同じ場所で何を感じ、何を話し、どう行動するのか?

長崎のいろんな人と出会う中から出でる平和への想い。タイムリーな映画だ。

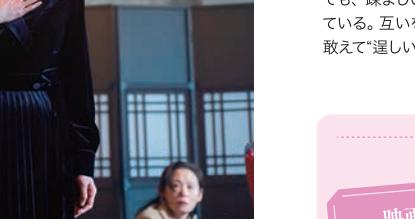
POINT



女、3人とも「恋いきかしましい」。そのまま、女がつづける漢字のかたちをやかましいか、うるさいかという意味で、女はおしゃべりが好きで、集まると腰がかかることがあるといいます。3人の姉妹もそれぞれの生活=家庭があり、忙い日常を暮らしている。お互い「恋いきかしましい」という思いは切れていても、「恋いきかしましい」という日常は切れない。3人の姉妹もそれぞれの視点で日常を描いた物語。押し付けられたジェンダー

バイアスに、胸が痛む。みんな、毎日息苦ししさと向き合って苦しんでいるのはわたくしじゃないって思える。僅かな希望に心が救われる物語。

POINT



映画部員 No.5
加藤るみさんの
オススメ作品!!

女、3人とも「恋いきかしましい」。そのまま、女がつづける漢字のかたちをやかましいか、うるさいかという意味で、女はおしゃべりが好きで、集まると腰がかかることがあるといいます。3人の姉妹もそれぞれの生活=家庭があり、忙い日常を暮らしている。お互い「恋いきかしましい」という思いは切れていても、「恋いきかしましい」という日常は切れない。3人の姉妹もそれぞれの視点で日常を描いた物語。押し付けられたジェンダー

バイアスに、胸が痛む。みんな、毎日息苦ししさと向き合って苦しんでいるのはわたくしじゃないって思える。僅かな希望に心が救われる物語。

POINT



ある三姉妹それぞれの視点で日常を描いた物語。押し付けられたジェンダー

バイアスに、胸が痛む。みんな、毎日息苦ししさと向き合って苦しんでいるのはわたくしじゃないって思える。僅かな希望に心が救われる物語。

POINT

韓国ソウルにて暮らす三姉妹。長女ヒスクは別れた夫の借金を返しながら、しがない花屋を営んでいる。次女ミヨンは模範的な信徒。三女ミオクはスランプ中の劇作家。三人娘うこととはほとんどない姉妹だが、父親の誕生日会のために帰省し一堂に会することに。牧師様も同席し、祈りが捧げられる時、思いもよらぬ出来事が起きた。そして、三人はそれまで蓋をしていた心の傷と向き合うことになる。

ムン・ソリ、キム・ソニョン、チャン・ユンジュ
監督・脚本：イ・スンウォン 配給：ザジフィルムズ 時間：115分 [韓国]
©2020 Studio Up. All rights reserved.

POINT



岐阜新聞映画部WEBや公式SNSでは、
映画部ライターによる作品評などを紹介!

岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

POINT

POINT